

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	1	・基本方針が漠然としている為実際に、どういったことなのか、というまで意思統一できていない	・職員間で意思統一をはかる	・ケース会議での症例検討時、ケア内容を考える時等、常に気に留めておく ・ケア内容を振り返り評価していく	12ヶ月
2	23	・職員それぞれの気づきを統一した方法での記録ができていない ・記録方法については勉強会ができていない	・1つのところを見れば情報が共有できるようにする	・センター方式について勉強会をする ・ケース会議時、振り返り作業を繰り返す	12ヶ月
3	26	・ケアプラン作成前に家族の意見を聞くことができない ・ケアプランの振り返り評価が不十分	・職員だけでなく家族も含めてケアプランを作成する ・家族との関係をより密にしていく	・ケース会議時、振り返り作業を繰り返す	12ヶ月
4	7	・制度そのものへの関心の薄さ ・一部職員のみしか研修を受けていない	・必要とする利用者があれば関連機関への連絡等、基本的な作業ができるようにする	・外部研修への参加(11月予定)及び施設での復命研修 ・新聞や報道記事にも気を留める ・パンフレット等の準備	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。